

**令和 3 年度 9月補正予算 主要な事業の説明書**

**(一般会計)**

**令和3年 第3回 嬉野市議会定例会提出**





【様式1】

## 令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 予防費	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	⑤健康・医療			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	健康づくり課	予算書ページ	19	新規		継続	○

## 1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症を予防し重症化を防ぐため、新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への接種を行う。

## 2. 事業内容

- 新型コロナウイルスワクチンの接種を行うために必要な事務作業等:会計年度任用職員、予防接種健康被害調査委員会
- ワクチンの管理・運搬に必要な業務:タクシーによる運搬、薬剤師による管理指導、ディープフリーザーによるワクチン保管

3. 全体計画		事業期間		令和 2 年度 ~ 令和 3 年度		事業費(千円)		69,123	
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
事業内容				新型コロナウイルスワクチン接種事業(接種体制整備)	新型コロナウイルスワクチン接種事業(接種体制整備)				
事業費(単位:千円)				66,286	2,837				
補助率									
財源内訳	国庫支出金	10/10		66,286	2,837				
	県支出金								
	市債								
	ふるさと応援寄附金								
	その他								
一般財源									

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報酬	【補正額】988,000円	988	
職員手当等	【補正額】1,000,000円	1,000	
共済費	【補正額】171,000円	171	
需用費	消耗品費【補正額】274,000円	274	
	光熱水費【補正額】9,000円	9	
役務費	通信運搬費【補正額】9,000円	9	
委託料	【補正額】386,000円	386	
計		2,837	

## 5. その他参考となる事項

※10月、11月に必要な予算

- 報酬 会計年度任用職員156,851円×3人×2ヶ月=941,106円  
 予防接種健康被害調査委員会委員報酬  
 5,700円×4人×2回=45,600円
- 職員手当等 時間外手当(500,000円×2ヶ月)=1,000,000円
- 共済費 会計年度任用職員 月額社会保険料 26,809円×3人×2ヶ月=160,854円  
 会計年度任用職員 月額雇用保険料 1,528円×3人×2ヶ月=9,168円

- 需用費  
 消耗品費 印刷用紙 1,000円×19冊=19,000円  
 インク 36,300円×7本=254,100円  
 光熱費 電気代 4,123円×2ヶ月=8,246円
- 役務費  
 通信運搬費 郵便料 82円×100通=8,200円
- 委託料  
 ワクチン配送タクシー委託料 165,600円×2ヶ月=331,200円  
 薬剤管理委託料 3,000円×2人×9回=54,000円



【様式1】

## 令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	お茶の含み飲み普及啓発消費推進対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課		予算書ページ	20	新規	○	継続

## 1. 事業の目的・効果

コロナウイルス飛沫感染予防としてお茶の含み飲みが効果的であるとの研究成果が公式に発表されたことを受けて、お茶の含み飲み関連事業を行うことにより、うれしの茶のPR及び消費拡大を図る。

## 2. 事業内容

お茶の含み飲みの効果等を周知するためのフォーラムを開催する。また、コロナ対策として含み飲み用のうれしの茶ティーパックと含み飲み用吉田焼グラスを市内及びフォーラム開催時に配布する。

3. 全体計画	事業期間	令和3年度	～	令和3年度	事業費(千円)	9,650
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					お茶の含み飲み普及啓発消費推進対策事業	
事業費(単位:千円)	補助率					9,650
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						9,650

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内 容			
委託料	【今回追加補正】		9,650
	(フォーラム委託事業内訳)		
	フォーラム登壇者及び関係者謝金360,000円		
	フォーラムコーディネーター(司会)謝金100,000円		
	フォーラム登壇者及び関係者費用弁償603,000円		
	フォーラム会場使用料209,000円		
	フォーラム周知用タペストリー製造委託247,500円		
	(含み飲み茶製造委託内訳)		
	含み飲み茶製造委託8,130,500円		
	計		9,650

## 5. その他参考となる事項

お茶の含み飲みフォーラムについては、リパティ及び市内旅館で開催予定。  
 フォーラム委託事業内訳  
 フォーラム登壇者及び関係者謝金6,000円/時間×3時間×2回×10名=360,000円  
 フォーラムコーディネーター(司会)謝金50,000円×2回=100,000円  
 フォーラム登壇者及び関係者費用弁償60,300円×10名=603,000円  
 フォーラム会場使用料(音響設備含) 190,000円×1.1×1回=209,000円  
 フォーラム周知用タペストリー製造委託900円×250枚×1.1=247,500円

含み飲み茶については、フォーラム関係者、参加者及び市内旅館・飲食店等へ配布予定。  
 含み飲み茶製造委託内訳  
 茶葉代25円(税込)×30/袋×10,100個=7,575,000円  
 加工賃40円(税込)×10,100個=404,000円  
 送料・保険料15円(税込)×10,100個=151,500円

【様式1】

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	10 うれしの茶交流館費	事業名	うれしの茶交流館うれしカードキャンペーン事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課	予算書ページ	20	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

うれしカードキャンペーン加盟店にうれしの茶交流館(チャオシル)が加盟することによりコロナウィルス感染症で落ち込む市内経済の活性化及びチャオシルへの集客を図る。

2. 事業内容

嬉野温泉商店サービス会が実施するうれしカードキャンペーン加盟店にうれしの茶交流館(チャオシル)が加盟する。

3. 全体計画		事業期間 令和 3 年度 ~ 令和 3 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		内	容	補助	単独	
事業内容				うれしの茶交流館 うれしカードキャン ペーン事業	98	負担金、補助及び交付金	【今回追加補正】		98	
							入会金:10,000円			
							加入保障金:30,000円			
							会費:6,000円			
							振替手数料:600円			
							ポイント売上手数料:50,909円			
事業費(単位:千円)					98					
補助率										
財源内訳										
国庫支出金										
県支出金										
市債										
ふるさと応援寄附金										
その他										
一般財源					98					
							計		98	

5. その他参考となる事項

嬉野温泉商店サービス会が実施する「うれしカード」加入に伴う経費  
 入会金:10,000円…①、加入保障金:30,000円…②、会費:1,000円/月×6ヵ月=6,000円…③  
 振替手数料:100円/月×6ヵ月=600円…④、ポイント売上手数料:50,909円…⑤  
 合計 ①+②+③+④+⑤=97,509円 ※6ヵ月(令和3年10月~令和4年3月)

【様式1】

## 令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	事業名	お茶の含み飲み普及啓発消費推進対策事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	③商工業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課		予算書ページ	21	新規	○	継続

## 1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルスの飛沫感染拡大の抑制のため、お茶の含み飲みの普及啓発に合わせて、肥前吉田焼による「茶器」の提案を行い、フォーラム参加者や関係者等、興味・関心が高いオピニオンリーダーに対して、含み茶及び肥前吉田焼の情報伝達に努める。

## 2. 事業内容

お茶の含み飲みを推奨するため、フォーラム参加者や関係者等の興味・関心が高い方々に、含み茶に合う「肥前吉田焼」で作成した湯呑を贈呈することにより、含み茶と合わせて「肥前吉田焼」の認知度向上に努める。

3. 全体計画		事業期間		令和 3 年度		～ 令和 3 年度		事業費(千円)		1,000	
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
事業内容					肥前吉田焼湯呑						
事業費(単位:千円)					1,000						
財源内訳	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	ふるさと応援寄附金										
	その他										
一般財源					1,000						

  

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	消耗品費 肥前吉田焼湯呑		1,000
	計		1,000

## 5. その他参考となる事項

含み茶推奨用湯呑  
 肥前吉田焼 2,000円×500個=1,000,000円







【様式1】

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	6 嬉野温泉駅周辺整備費	事業名	社会資本整備総合交付金事業(都市構造再編集中支援事業)				
総合計画による位置づけ			基本方針			自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野			①新幹線駅周辺まちづくり
実施主体		市	所属部	建設部	所属課	新幹線・まちづくり課		予算書ページ	22	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

嬉野市の新たな玄関口となる拠点の創出のため、駅周辺区画整理地区内及び周辺における都市再生整備計画に位置づけた施設の整備を行う。

2. 事業内容

- ・駅前公園、駅西シンボルロード緑地整備
- ・観光文化交流センター整備
- ・駅前広場シェルター整備
- ・駅前足湯施設等整備

3. 全体計画		事業期間	平成 30 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	856,610
実施年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容		交差点照明灯整備等	公園・緑地基本設計及び実施設計歩道照明灯整備	シェルター・観光文化交流センター基本設計及び実施設計、歩道照明灯整備	駅前公園整備、シェルター整備、観光文化交流センター整備及び施工監理業務、足湯等施設整備等		
事業費(単位:千円)		補助率	28,000	77,000	151,610	600,000	
財源内訳	国庫支出金	50%		40,200	74,883	246,400	
	県支出金						
	市債	90%	25,200	31,700	64,200	307,800	
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源			2,800	5,100	12,527	45,800	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
委託料	観光文化交流センター施工監理業務	10,000	
	レンタサイクル・循環バス導入検討業務	5,000	
	事業効果分析(事後評価)	6,000	
	附帯業務		1,000
工事請負費	駅前公園・シンボルロード緑地整備工事	120,000	
	東口・西口シェルター整備工事	128,000	
	観光文化交流センター整備工事	188,000	
	足湯等施設整備工事	55,000	
	附帯工事		5,000
【今回追加補正】	観光文化交流センター整備工事費の増	82,000	
計		594,000	6,000

5. その他参考となる事項

※事業概要については当初予算と同じ

当初予算事業費	518,000千円
9月補正事業費	82,000千円
(補正財源内訳) 市債	73,800千円
一般財源	8,200千円
補正後事業費	600,000千円

【様式1】

## 令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	事業名	非接触型自動水栓化				
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり				政策分野	①教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課		予算書ページ	23	新規	○	継続	

## 1. 事業の目的・効果

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクの軽減及び児童生徒の衛生面での不安を解消することで、手洗いを徹底し、学校現場での感染防止を高めることができる。

## 2. 事業内容

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するために、学校の手回し式の水道蛇口を非接触型の自動水栓等に切り替える。

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	12,296
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					非接触型自動水栓等の設置	
事業費(単位:千円)	補助率					12,296
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						12,296

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内			
工事請負費	非接触型自動水栓等設置(8校) 12,296,000円		12,296
	計		12,296

## 5. その他参考となる事項

非接触型自動水栓等の設置(8校) 【種類】 ①自動水栓タイプ ②レバーハンドル

学校名	設置数(個)	学校名	設置数(個)
五町田小	80	嬉野小	156
谷所分校	10	轟小	55
久間小	92	吉田小	44
塩田小	90	大草野小	75
		合計	602

【様式1】

令和3年度 9月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費	事業名	非接触型自動水栓化			
総合計画による位置づけ		基本方針		しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	①教育			
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課		予算書ページ	24	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクの軽減及び児童生徒の衛生面での不安を解消することで、手洗いを徹底し、学校現場での感染防止を高めることができる。

2. 事業内容

接触に伴う新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するために、学校の手回し式の水道蛇口を非接触型の自動水栓等に切り替える。

3. 全体計画	事業期間	令和 3 年度	～	令和 3 年度	事業費(千円)	6,382
実施年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
事業内容					非接触型自動水栓等の設置	
事業費(単位:千円)	補助率					6,382
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						6,382

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	補助	単独
内 容			
工事請負費	非接触型自動水栓等設置(4校) 6,382,000円		6,382
	計		6,382

5. その他参考となる事項

非接触型自動水栓等の設置(4校) 【種類】 ①自動水栓タイプ ②レバーハンドル

学校名	設置数(個)
塩田中	51
嬉野中	57
大野原小中	29
吉田中	39
合計	176



**令和 3 年度 9月補正予算 主要な事業の説明書**

**(国民健康保険特別会計)**

**令和3年 第3回 嬉野市議会定例会提出**





